

「第 62 回技能五輪全国大会」の入賞について

令和 6 年 11 月 22 日(金)から 25 日(月)までの日程で行われた「第 62 回技能五輪全国大会」で、本県から出場した 2 選手が敢闘賞に入賞しました。

1. 入賞者

【技能五輪全国大会】

職 種	賞	氏 名	所 属
電子機器組立て	敢闘賞	しらかわ なおき 白川 直幹	四国職業能力開発大学校
造園	敢闘賞	かどの ふみな 門野 史奈	株式会社 今田作庭園

※ 入賞者は、後日、知事に入賞報告を行う予定です。

2. 大会の概要

【技能五輪全国大会】

● 目的:

国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供することなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的に、昭和 38 年から開催されています。

● 主催:厚生労働省、中央職業能力開発協会

● 日程:令和 6 月 11 月 22 日(金)から 25 日(月)まで

● 会場:愛知県国際展示場(愛知県常滑市セントレア 5-10-1)他

● 競技職種:41 職種

※原則 23 歳以下(一部職種は 24 歳以下)の選手 976 名が参加。本県からは、5 職種に 8 名が参加。

● 入賞者の競技職種の内容

・ 電子機器組立て

制限時間(3日/10 時間)内に、電子機器の設計や試作から製品の制作、保守に至るまでの過程に必要な知識と技能を競います。

競技内容は、電子回路の設計、電子回路 CAD による回路図の作成や基板設計、はんだ付けによる基板組立てや、マイコンのプログラミングだけでなく、電子機器の状況を把握する測定、故障診断と修理・改修などから成り、幅広い技能が必要とされます。

・ 造園

競技は、制限時間(2 日/10 時間)内に、指定された区画内に施工図に示す庭園を見栄え良く作庭するものです。定められた仕様に従って、石積み、石張り、小舗石敷、敷石、フェンス・アーチの製作、樹木や季節の草花の植栽などを行います。

技の正確さやスピードとともに、応用力も求められます。

参考

- 技能五輪全国大会専用ウェブサイト:<https://worldskills.jp/nationalskills/>